

2020年8月  
株式会社 Direct Tech  
株式会社プレミアムコスメ  
株式会社スリーズ

## 広告表現の適正確認強化を目的とした対策室の設置について

株式会社 Direct Tech（本社：東京都港区、代表取締役社長：長谷川創、以下 Direct Tech）、及び関係会社である株式会社プレミアムコスメ（本社：東京都港区、代表取締役：黒田史朗、以下 プレミアムコスメ）、株式会社スリーズ（本社：東京都港区、代表取締役：林紘祐／天野渉、以下 スリーズ）の三社は、それぞれが展開する化粧品や健康食品等における広告活動、及びクライアント企業の広告代理活動において、使用する広告表現が、各領域における法律及びガイドライン等に適正化されているかの確認を強化することを目的とした、広告表現適正確認対策室を設置いたしました。

Direct Tech、プレミアムコスメ、スリーズでは、三社それぞれが携わる全ての広告活動において、その情報を受け取った生活者が優良誤認を起こすことなく、商品・サービスの特徴に対する正しい理解を促すことを最優先し、自社及びクライアント企業と生活者の良好且つ健全な関係を築くことが重要であると捉えています。今回設置する対策室は、化粧品や健康食品の広告をはじめとする各種コミュニケーション活動に長年従事してきた経験者や、薬機法や景品表示法等にも精通するスタッフにて組織化し、広告表現の適正確認を厳格に行って参ります。